

株主様向けエコキャンペーン(特別ご優待)

三協立山アルミの環境配慮商品のお買い上げで

最大3万円の商品券を進呈いたします。

▶ 詳しくは中面をご覧ください。



Sankyo-Tateyama
Holdings Group

株主の皆様へ

第8期 中間報告書

平成22年6月1日 ▶ 平成22年11月30日

三協・立山ホールディングス株式会社

証券コード 3432

経営ビジョン

代表取締役会長
川村 人志



代表取締役社長
要明 英雄

当中間期の経営環境と営業概況

当中間期(第8期第2四半期連結累計期間)におけるわが国の経済は、景気低迷が続く中、政府の景気刺激策等により一部に景気の持ち直しの動きが見られたものの、急激な円高、慢性的なデフレなど先行き不透明な状況が続きました。

建設市場においては、新設住宅着工戸数・非木造建築物着工床面積が、前年に比較して若干回復傾向にあるものの、依然低水準で推移するなど厳しい状況が続きました。一方、アルミニウム型材の国内市場は、輸送・電気機器分野を中心に需要が引き続き堅調に推移し、世界同時不況前の状態にほぼ回復しました。また、商業施設市場においては、経済対策効果による改装需要もありましたが、引き続き流通業の投資抑制や店舗の小型化など厳しい事業環境で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、現在、平成24年5月期を最終年度とする中期3ヵ年経営計画に取組んでおり、黒字体質の定着に向けた構造改革・コスト削減、建材事業の改装・リフォーム、環境など重点分野および非建材事業への経営資源の集中を推進しました。さらに、商業施設事業における中国(上海)拠点での製造・調達および販売の強化、建材やアルミニウム型材のアジア圏を中心とした海外市場への展開に向けた取組みを進めております。

以上の結果、当中間期(当第2四半期連結累計期間)における連結業績は、売上高1,287億31百万円(前年同四半期比3.0%増)の増収となりました。利益面では構造改革の更なる推進などにより、営業利益32億15百万円(前年同四半期比7.8%増)、経常利益23億24百万円(前年同四半期比1.2%増)となりましたが、固定資産の減損損失や売却損などの特別損失の増加により、四半期純利益は10億24百万円(前年同四半期比27.2%減)と減益となりました。

今後の見通し

今後の見通しにつきましては、企業の設備投資、雇用環境は最悪期を脱したものの大幅な改善は見込めず、また政府の景気刺激策の終了による個人消費の反動減により、持ち直しの兆しを見せた景気も不透明感が増し、本格的な景気回復にはまだ時間を要するものと見込まれます。

建材事業では、住宅エコポイントの適用期間延長等の景気刺激策による効果が期待されるものの、景気回復に懸念が生じている状況において、新設住宅着工戸数の大幅な回復は期待できないものと見込まれます。一方で環境・エコへの関心の高まりから、改装・リフォームの需要は引き続き堅調に推移するものと思われます。このような中、構造改革をさらに進め、引き続き黒字体質の定着に取り組むとともに、これまで当社が培ってきた自然換気などの環境技術をARM-S、マディオ等の主力商品に展開し市場競争力を強化してまいります。また、海外企業との業務提携による生産・販売基盤の構築を進め、早期に販売できる体制作りを進めてまいります。

マテリアル事業では、全体として需要は堅調に推移するものの、輸送・電気機器分野において政府の補助金終了に伴う需要減が見込まれます。このような中、合金鋳造から押出・表面处理・加工までの一貫体制の構築およびその関連技術の集約を行いました。高度化するユーザーニーズに対応し、用途開発や合金開発を含めた高精度・高品位製品の製造・販売を早期に進めてまいります。

商業施設事業では、業界の投資抑制や店舗の小型化など新規店舗市場は引き続き縮小するものと見込まれます。このような中、改装需要の確実な取り込みを図り国内市場での販売シェアの拡大と利益の安定確保を図ってまいります。また、日系小売企業の中国を中心とした海外進出に対応して、中国における製造・販売拠点を活用した供給を進めてまいります。

以上を踏まえて、第8期通期の連結業績につきましては、売上高2,580億円、営業利益64億円、経常利益43億円、当期純利益24億円を見込んでおります。

なお、中間配当につきましては、誠に遺憾ではございますが、見送ることといたします。期末配当につきましても、現時点では未定とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ相変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

株主様向けエコキャンペーン(特別ご優待)

当社グループの中核会社である三協立山アルミの設立50周年に際し、株主の皆様からの日頃のご支援に感謝申しあげ、株主様向けエコキャンペーンを実施いたします。1,000株以上保有される株主の皆様へ、下記のとおり優待券を送付いたします。三協立山アルミの環境配慮商品1点以上を含む同社商品をご購入いただくと、その購入金額(同社カタログ価格によります)に応じ、優待券を1工事あたり最高3枚までご利用できます。

2010年11月30日現在の保有株式数 優待券枚数

| | | | |
|-----------|-----------|----|----|
| 1,000株以上 | 5,000株未満 | …… | 1枚 |
| 5,000株以上 | 10,000株未満 | …… | 2枚 |
| 10,000株以上 | …… | …… | 3枚 |

優待券1枚につき、
1万円分の商品券を
進呈いたします。

優待券のご利用方法については優待券
に記載の注意事項を確認ください。

お問い合わせ先

| | |
|------|--------------------------------|
| 電話 | 0766-20-2227 |
| 受付時間 | 月～金曜 9:00～12:00 13:00～17:00 |
| 休業日 | 土・日曜、祝日、夏季休業、 年末年始 |

本キャンペーンにつきましては当社ホームページの株主様向けエコキャンペーン(特別ご優待)ご案内ページ(<http://www.sthdg.co.jp/ecocampaign/index.html>)をご確認ください。

環境配慮商品

環境に配慮し安全・安心で快適な空間と生活づくりに役立ち、また長く満足していただける商品の提案を進めています。

〈環境配慮商品認定マーク〉



三協立山アルミでは、環境配慮設計指針を基本として商品開発を行い、材料選定、生産から解体・廃棄までの商品ライフサイクルでの環境負荷の低減に努めています。これらの環境負荷低減商品を「環境配慮商品」として認定し、カタログに独自の「環境配慮商品」認定マークを表示しております。なお、三協立山アルミの「環境配慮商品」の売上は、同社売上全体に占める割合が82% (平成22年5月期)となっております。

省エネ：断熱・遮熱・省電力
省資源：リデュース・長寿命
資源活用：リサイクル・リユース
環境保全：有害物質抑制

窓リフォーム

後付内窓

二重の窓で快適生活!

- 断熱
- 防音
- 防犯配慮



住宅 エコポイント
対象製品

後付内窓
PLAMAKE
EXCELLENT

断熱玄関ドア

玄関ドア

冬は暖かく、夏は涼しく
ワンランク上の快適を。



フレディア モダーニ ナチュレ

デライト プロディ



ラフォース
Laforce
断熱仕様

太陽光発電

カーポート

太陽エネルギーの
クリーンなパワーを実感!!



太陽光発電システム
ソーラスター

環境配慮商品につきましては、三協立山アルミホームページの環境ページ(<http://www.sankyotateyama-al.co.jp/eco/index.html>)をご確認ください。

建材事業

売上高構成比
75.4%

多様なニーズに最新技術でお応えするビル建材と「省エネ・バリアフリー・高耐久」を考慮した住宅建材、そして最新のデザインと高い品質を追求したエクステリア建材の提供を通じて豊かな暮らしの実現に貢献いたします。

建材事業において、ビル建材では製販連携によるコスト改善、収益体質の強化を図るとともに、改装・環境分野をとらえた「STER事業部」を軸に潜在需要の大きい住宅改修と自然換気システム「NAV（ナビ）」シリーズ、新型「キャブコン」等による環境改修に注力しました。住宅建材では、新規販売網の開拓、代理店様との連携強化を推進し、玄関ドア「ナチュレ ユー」等のコンセプト商品の提案を通じてお客様密着の営業活動を進めるとともに、「一新助家」を中心に後付樹脂内窓「プラメイクE」に代表されるリフォーム需要に対応した商品ラインナップを強化し、収益改善に努めてまいりました。エクステリア建材では、販売網の強化、充実を図るために代理店様へのフォローアップを強化し、太陽光発電システムを搭載したカーポート「ソーラスター」等の当社独自の差別化・付加価値商品の提供を推し進めてまいりました。

改装・リフォーム、環境などの重点分野に対する経営資源の集中および構造改革の推進等により、売上高970億31百万円、営業利益16億99百万円となりました。



●後付樹脂内窓「プラメイクE」

●自然換気システム
「NAV-Window-21」



●太陽光発電システム
「ソーラスター」

おかげさまで、50年。
これからもずっと…皆様とともに

三協立山アルミは2010年6月、創立50年を迎えました。今日までの道のりには、幾多の試練もありましたが、そこにはいつも皆様からの温かいご支援がありました。三協立山アルミはこれからも、環境への貢献やリフォームのご提案など、皆様のご要望にお応えできる商品開発とサービスで常に「信頼される企業」であり続けたいと願っています。

マテリアル事業

売上高構成比
14.3%

無限の可能性を秘めたアルミニウムやマグネシウムなど、次世代のマテリアルを提供しています。



●太陽光発電パネル枠



●ヒートシンク

マテリアル事業においては、太陽光発電パネル枠などの環境・省エネ関連需要が堅調に推移するとともに輸送・電気機器関連需要も国内需要が回復傾向にありました。

また「合金鋳造→押出→皮膜→加工」工程を集約した一貫生産体制を構築するなど、品質・コスト・納期に対応できる生産体制の充実、収益基盤の早期安定化に取組みました。

以上の結果、売上高183億23百万円、営業利益10億88百万円となりました。

商業施設事業

売上高構成比
10.3%

ショッピングセンター等の商業施設や、店舗用の陳列機器類、看板・サイン等の屋外広告物の設計・制作・施設・管理およびメンテナンスを提供しています。

商業施設事業においては、環境・省エネ対応をキーワードとして販路の拡大に取組みました。サイン(LED)関連商品やコンビニの店頭看板LED改修物件が増加。アパレル向けディスプレイ什器ではローコスト・軽量の「アパレルショップシリーズ」などラインナップの拡充を行い、他社製品との差別化を図りました。また、海外調達やVE推進による調達コストの削減にも取組みました。

以上の結果、売上高133億22百万円、営業利益6億1百万円となりました。



●店頭看板(LED)



●ディスプレイ什器「アパレルショップシリーズ」

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目 | 当第2四半期末 | 前期 |
|--------------|---------------|--------------|
| | 平成22年11月30日現在 | 平成22年5月31日現在 |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | 109,392 | 102,986 |
| 現金及び預金 | 23,791 | 20,739 |
| 受取手形及び売掛金 | 52,755 | 51,306 |
| 商品及び製品 | 9,957 | 10,644 |
| 仕掛品 | 17,311 | 13,512 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,820 | 3,202 |
| 繰延税金資産 | 297 | 240 |
| その他 | 5,258 | 5,748 |
| 貸倒引当金 | △2,799 | △2,408 |
| 固定資産 | 112,040 | 115,496 |
| 有形固定資産 | 96,751 | 99,585 |
| 無形固定資産 | 1,215 | 1,374 |
| 投資その他の資産 | 14,074 | 14,535 |
| 資産合計 | 221,432 | 218,482 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | 123,579 | 121,554 |
| 支払手形及び買掛金 | 46,312 | 44,757 |
| 短期借入金 | 34,686 | 36,204 |
| その他 | 42,580 | 40,592 |
| 固定負債 | 49,162 | 48,607 |
| 長期借入金 | 32,414 | 32,466 |
| その他 | 16,747 | 16,140 |
| 負債合計 | 172,742 | 170,161 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | 48,203 | 47,265 |
| 評価・換算差額等 | △282 | 222 |
| 少数株主持分 | 769 | 833 |
| 純資産合計 | 48,690 | 48,320 |
| 負債純資産合計 | 221,432 | 218,482 |

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

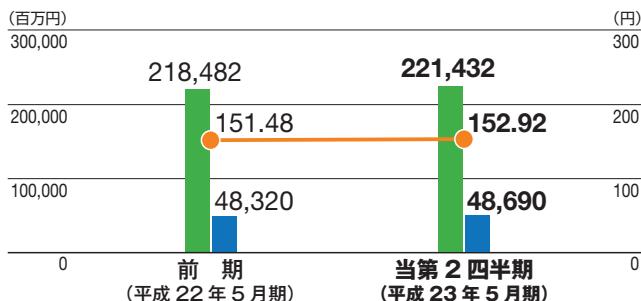
| 科 目 | 当第2四半期 | 前第2四半期 |
|-------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| | (累計) 平成22年6月1日～ 平成22年11月30日 | (累計) 平成21年6月1日～ 平成21年11月30日 |
| 売上高 | 128,731 | 124,934 |
| 売上原価 | 97,600 | 94,224 |
| 売上総利益 | 31,131 | 30,710 |
| 販売費及び一般管理費 | 27,916 | 27,727 |
| 営業利益 | 3,215 | 2,983 |
| 営業外収益 | 706 | 839 |
| 営業外費用 | 1,597 | 1,525 |
| 経常利益 | 2,324 | 2,296 |
| 特別利益 | 47 | 311 |
| 特別損失 | 977 | 702 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,394 | 1,905 |
| 法人税等 | 429 | 466 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | △59 | 31 |
| 四半期純利益 | 1,024 | 1,407 |

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目 | 当第2四半期 | 前第2四半期 |
|----------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| | (累計) 平成22年6月1日～ 平成22年11月30日 | (累計) 平成21年6月1日～ 平成21年11月30日 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 5,682 | △1,840 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △666 | △285 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,143 | 947 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △15 | △7 |
| 現金及び現金同等物の増加額(△は減少) | 2,856 | △1,185 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 19,900 | 16,510 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | — | 141 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 22,757 | 15,465 |

■総資産 ■純資産(単位：百万円) ●1株当たり純資産(単位：円)の推移



会社概要 / 株式情報 (平成22年11月30日現在)

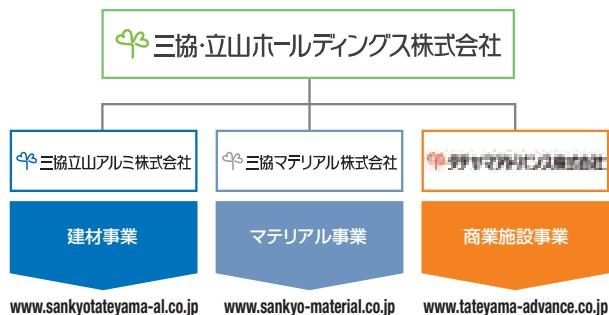
会社概要

会社名 三協・立山ホールディングス株式会社
 所在地 〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
 設立 平成15年12月1日
 資本金 150億円
 従業員数 172名
 U R L <http://www.sthdg.co.jp/>

取締役および監査役

| | |
|---------|------|
| 代表取締役会長 | 川村人志 |
| 代表取締役社長 | 要明英雄 |
| 専務取締役 | 駒方米弘 |
| 常務取締役 | 岡本誠 |
| 常務取締役 | 庄司美次 |
| 常務取締役 | 山田浩司 |
| 取締役 | 藤木正和 |
| 取締役 | 熊崎哲男 |
| 取締役 | 蒲原彰三 |
| 常勤監査役 | 深川務 |
| 常勤監査役 | 竹脇文夫 |
| 監査役 | 山本毅 |
| 監査役 | 荒木二郎 |

グループ図



株式の状況

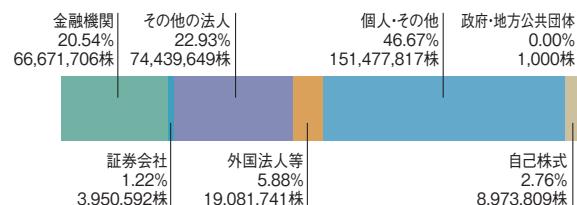
発行可能株式総数……………496,000,000株
 発行済株式の総数……………324,596,314株
 株主数……………29,626名

大株主（上位10名）

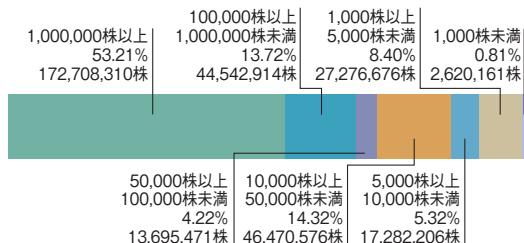
| 株主名 | 所有株式数 千株 | 出資比率 % |
|---------------------------|-------------|-----------|
| 住友化学株式会社 | 22,352 | 7.08 |
| 三協・立山社員持株会 | 11,717 | 3.71 |
| 三協立山持株会 | 10,665 | 3.38 |
| 住友信託銀行株式会社 | 9,717 | 3.08 |
| ST持株会 | 9,339 | 2.96 |
| 株式会社北陸銀行 | 8,889 | 2.82 |
| 竹平和男 | 6,948 | 2.20 |
| 住友軽金属工業株式会社 | 6,208 | 1.97 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） | 5,299 | 1.68 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口） | 4,927 | 1.56 |

(注) 当社は、自己株式8,973,809株を保有しており、出資比率は自己株式を除いて算出しております。

所有者別株式分布状況



所有株数別株式分布状況



株主メモ

| | | |
|--------|-----------------|--------|
| 事業年度 | 毎年6月1日から翌年5月31日 | |
| 定時株主総会 | 8月 | |
| 基準日 | 定時株主総会 | 5月31日 |
| | 期末配当 | 5月31日 |
| | 中間配当 | 11月30日 |

上場証券取引所 東京
公告方法 電子公告 (<http://www.sthdg.co.jp/>)

(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
および特別口座の口座管理機関 住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部

< 郵便物送付先 > 〒183-8701
東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部

< 電話照会先 >
< インターネット > <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>
< ホームページURL >

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

単元未満株式の買取請求および買増請求の取扱い

単元(1,000株)未満の株式の買取請求および買増請求は、その単元未満株式が記録されている口座の口座管理機関までお問合せください。

ホームページのご案内



<http://www.sthdg.co.jp/>

三協・立山ホールディングス

検索

今後のIRスケジュール

平成23年4月上旬

▶ 平成23年5月期 第3四半期決算発表

平成23年7月中旬

▶ 平成23年5月期 決算発表

平成23年8月下旬

▶ 平成23年5月期 報告書発送

 三協・立山ホールディングス株式会社

〒933-8610 富山県高岡市早川70番地
TEL 0766-20-2500

この中間報告書は、FSC™認証紙と、環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。

